



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

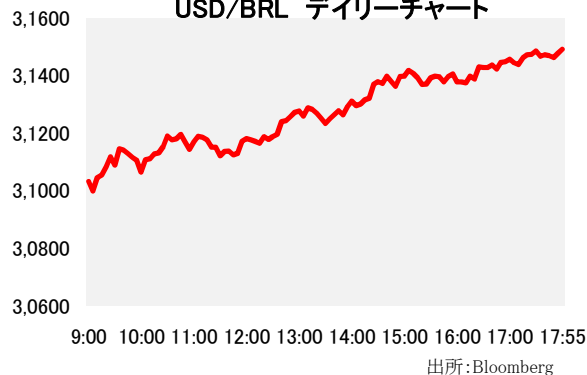
			6月25日	6月26日	6月29日	6月30日	7月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,1270	3,1290	3,1170	3,1030	3,1490	+0,0460
	BRL/JPY	Spot	39,53	39,58	39,30	39,48	39,11	-0,37
	EUR/USD	Spot	1,1204	1,1168	1,1240	1,1140	1,1052	-0,0088
	USD/JPY	Spot	123,64	123,84	122,53	122,52	123,17	+0,65
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14,296	14,290	14,277	14,237	14,260	+0,023
	Future	1Year(p.a.)	14,346	14,360	14,337	14,278	14,315	+0,037
	On-shore	6MTH(p.a.)	1,501	1,467	1,368	1,327	1,418	+0,091
	USD	1Year(p.a.)	1,922	1,919	1,868	1,809	1,891	+0,082
株式	Bovespa指数		53.176	54.016	53.014	53.081	52.758	-323
CDS	CDS Brazil 5y		258,10	258,33	263,77	259,90	259,43	-0,47
商品	CRB指数		224,346	224,880	223,584	227,170	224,062	-3,11

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

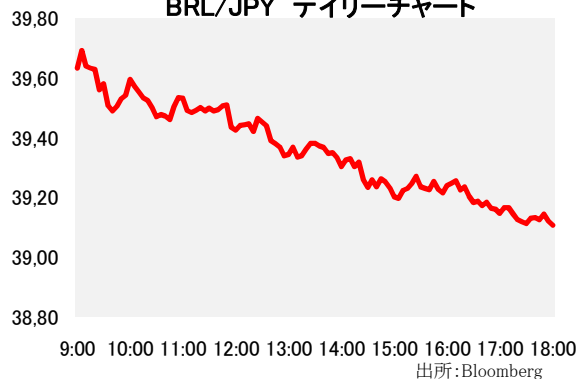
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.77%	0.82%	0.83%
マーケット・ブラジルPMI製造業	--	46.5	45.9
貿易収支(月次)	\$4000M	\$4527M	\$2761M
総輸出	\$19690M	\$19628M	\$16769M
総輸入	\$15632M	\$15101M	\$14008M
(米)ISM製造業景況指数	53.2	53.5	52.8
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-4.7%	1.6%
(米)ADP雇用統計	218K	237K	203K

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

メルケル独首相	まず国民投票が実施されなければならない、状況次第で新たな話し合いが必要になるだろう
---------	---

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1050で寄り付いた。
- 本日はギリシャのチプラス首相が債権団の救済条件の大半を受け入れる提案を行ったことからリスク資産の買いが見られた。レアルは寄り付き後買いが優勢となり直ぐさま本日の高値となる3.0990を付けた。しかし直後から発表された6月の米ADP民間雇用者数が半年で最大の伸びとなったほか米ISM製造業景況指数が5カ月振りの高水準となったことを受けて、ドルは対主要通貨で大きく上昇、レアルは反落した。
- レアルは終日売りが優勢となり、本日の安値となる3.1450を付け、結局3.1490でクローズした。
- 尚、本日発表されたブラジルBOPE世論調査でルセフ大統領の支持率が3月の19%から15%に低下したほか、不支持率は78%から83%に上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。